

日本経済の発展、アジアの成長と共に歩む商社業界

～日本貿易会70年の歴史とこれから～



日本経済の発展、アジアの成長と共に歩んできた商社・貿易業界の団体である日本貿易会は、2017年に創立70周年を迎えた。戦後の復興期から現在に至るまで、国内外の経済環境が目まぐるしく変化を続ける中で70年を振り返るとともに、これからの日本貿易会の使命と役割について小林栄三会長に聞いた。



日本経済の環境の変化と日本貿易会の活動

一般社団法人日本貿易会は今年6月、創立70周年を迎えました。当会は1947年の民間貿易の再開に先立ち、当時貿易振興団体として活動していた4団体（社団法人日本貿易協会、財団法人日本貿易振興協会、社団法人日本交易協会、日本貿易振興会）を統合し、経済団体として発足した後、86年に貿易商社の団体として改組され、戦後の日本経済の発展と共に歩んできました。

この間を振り返ると、商社・貿易業界にとっては国

アジア諸国との経済交流、経済連携の推進

高度成長期に入るとわが国とアジア諸国との経済交流の推進に向け、当会も様々な形で努力を積み重ね、日中国交正常化から3年後の75年には第一次日本貿易会友好訪中代表団を派遣。その後日中間の貿易関係の改善に向け、日中モデル貿易協約書を作成するなど貿易環境の改善に努めてきました。また74年には日韓貿易拡大均衡委員会を設置され、当会専務理事が日本側委員長に就任。99年に日韓産業貿易委員会に統合されるまで、日韓経済関係の発展に努めてきました。その間、変動相場制の導入、オイルショック、アジア通貨危機等、日本企業を

巡る経済環境は大きく変わり、80～90年代には日本企業のアジア諸国への事業展開も拡大しました。そうした中、97年のアジア通貨危機に際し商社は日系メーカーと共に収縮に歯止めをかけるべく対応に奔走しましたが、当会も日本企業の資金調達環境の悪化を食い止めるため、98年に「アジア諸国に対する金融支援の実施に関する要望」「アジア経済再生に向けての要望」などを政府に提出。同年の緊急経済対策にもその要望が反映されることとなり、アジア経済の再生に「投資2000年代」に入ると多国間貿易交渉に加え、2国

日本とアジア地域の持続的成長に向けて

アジア諸国が今後も成長を維持するためには、質の高い港湾・道路・電力・通信などのインフラ整備と域内の経済連携をさらに強化することが重要です。また、経済発展に伴い多様なモノ、サービスに対する需要の増加も予想される中、日本企業によるハード・ソフト両面からの貢献、経済連携を通じた貿易・投資自由化の推進が欠かせません。

2000年には、アジア通貨危機を経た後のアジアの成長に向けて商社の役割などを論じたリポート「アジアと共に歩む21世紀」を上梓（じょうし）、アジアとの関係強化、商社ビジネスへの理解促進のため03年に「中国ビジネス」と商社、06年に「2015年アジアの未来」を書籍として刊行。さらには12年には、

間あるいは地域経済連携の動きが活発化し、わが国は02年に初めて経済連携協定（EPA）をシンガポールと締結。当会も05年に東南アジア諸国連合（ASEAN）との包括EPA早期交渉開始を求める要望書を発出するなど、アジア諸国との経済連携交渉の加速を求めてきました。環太平洋経済連携協定（TPP）についても、16年に日本経団連、日本商工

会議所、経済同友会との共同提言「環太平洋パートナーシップ協定の早期実現を求め、その後の、米国がTPPから離脱を宣言しましたが、アジア太平洋地域の貿易・投資自由化を加速させ、わが国の成長を促進する経済連携としての重要性は変わらず、わが国を含む11カ国間でTPPを実現するための交渉が始まっています。

一般社団法人 日本貿易会
Japan Foreign Trade Council, Inc.
www.jftc.or.jp

広報委員会：伊藤忠商事 稲畑産業 岩谷産業 兼松 興和
CBC JFE商事 住友商事 双日 蝶理 豊田通商 長瀬産業
日鉄住金物産 阪和興業 日立ハイテクノロジーズ 丸紅
三井物産 三菱商事 (社名五十音順)

日本貿易会創立70周年記念
第13回日本貿易会賞懸賞論文募集

【募集テーマ】
自由貿易体制の今後のあり方 ～課題と処方箋～

募集の詳細は
www.jftc.or.jp/discourse/ にて公開中

賞 金：日本貿易会賞 大賞 100万円 1点
優秀賞 20万円 3点

言語：日本語もしくは英語

応募資格：不問(年齢・国籍等は問いません)

応募締め切り：2017年9月8日、日本時間24:00

審査委員長：経済産業研究所 理事長 中島厚志氏
審査副委員長：日本放送協会 ロサンゼルス支局長 飯田香織氏
慶應義塾大学 経済学部教授 小林慶一郎氏

※お問い合わせ先 日本貿易会 広報・調査グループ
(03)3435-5964 e-mail:kouhou@jftc.or.jp

ひとりの商人、無数の使命

www.itochu.co.jp/

豊田通商株式会社

現場に立て。明日に役立て。

この世にまだない、新しい価値を創造したい。今日も現場に立ち、グローバルな視点で未来に貢献してゆきたい。私たちは、豊田通商です。

双日株式会社

双日グループは、誠実な心で世界を結び、新たな価値と豊かな未来を創造します。

住友商事

住商スクラム

チームが、無限の力を生む。

三菱商事

この小さな手に、大きな夢を。

三菱商事は、アジアの子どもたちに絵本を届ける活動など、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。

Think Big, Act Honestly

三井物産株式会社 www.mitsui.com

360° business innovation.

世界の未来を、世界とつくる。

三井物産。それは、人。人の意志。人の挑戦。人の創造。私たちは、一人ひとりが世界に新たな価値を生みだします。世界中の情報を、発想を、技術を、資源を、国をつなぎ、あらゆるビジネスを革新します。これからの時代に、新しい豊かさを生み、大切な地球とそこに住む人びとの夢あふれる未来をつくっていきます。

MITSUI & CO.

Marubeni

「将来は、学校の先生になりたい。そしてできた日本に行って、美しい風景を見てみたい。」

羽ばたけ、世界へ。輝け、若者よ。

丸紅は、奨学基金制度により、各国の学生の夢と希望を支援しています。